

## 青島日本人学校

青島市は中国東部の沿岸部、山東半島の南側に位置し、南東部を黄海に臨海する都市です。

2008年の北京オリンピックでは、セーリング競技会場として近代都市であることを世界中にアピールすることができました。近年街が整備され、現在、地下鉄の建設も進んでいます。2009年には日本領事館が置かれ、日本人にとって益々暮らしやすくなっています。「百聞は一見にしかず」と言いますが、日本にいるときに思い描いていた中国とは違い、たいへん過ごしやすく、青島の人々も親切で、温かさを感じます。



青島日本人学校の児童生徒数は72名で、小学部・中学部とも各学年1クラスの小中併設校です。学校行事では、小学部の高学年や中学部が全校のリーダーとして下級生を引っ張り、行事を大いに盛り上げてくれます。特に学習発表会で披露される太鼓演奏は、上級生から下級生へと受け継がれ、その力強い演奏を毎年多くの保護者が楽しみにしてくださっています。

また、中国語会話や英会話の授業、現地校との交流、日本企業の工場見学など、ここ青島でしかできない経験をたくさん積みながら、児童生徒たちは生き生きと学校生活を送っています。

神部教諭 寄稿